

2015-16シーズン定期演奏会

特別客演指揮者

巨匠プレトニョフ、イタリアの俊英バッティストーニを新たに迎え、シーズン始動！

首席客演指揮者

オーチャード定期演奏会	休日にゆっくりと。	東京オペラシティ定期シリーズ	託児室あり。	サントリー定期シリーズ	クラシックの殿堂で。
15:00開演／14:30開場	会場：Bunkamura オーチャードホール	19:00開演／18:30開場	会場：東京オペラシティ コンサートホール	19:00開演／18:30開場	会場：サントリーホール 大ホール

2015
4/19
日

指揮：ミハイル・プレトニョフ
語り：石丸 幹二 ソールヴェイ（ソプラノ）：ペリト・ゾルセツト
ペール・ギュント（バリトン）：大久保 光哉
アニトラ（メゾ・ソプラノ）：富岡 明子 合唱：新国立劇場合唱団
グリーグ／劇付随音楽『ペール・ギュント』＜字幕付き＞

2015
5/17
日

指揮：アンドレア・バッティストーニ
トゥーランドット（ソプラノ）：ティツィアーナ・カルーソー
カラフ（テノール）：カルロ・ヴェントレ リュー（ソプラノ）：浜田 理恵
合唱：新国立劇場合唱団 児童合唱：東京少年少女合唱隊 他
ブッチーニ／歌劇『トゥーランドット』
＜演奏会形式・字幕付き＞

2015
7/12
日

指揮：尾高 忠明
ピアノ：児玉 桃&カリン・K・ナガノ*
モーツァルト／歌劇『後宮からの逃走』序曲
モーツァルト／2台のピアノのための協奏曲*
チャイコフスキー／交響曲第6番『悲愴』

2015
9/22
火水

指揮：大植 英次
ブラームス／交響曲第3番
ブラームス／交響曲第4番

2015
10/18
日

指揮：小林 研一郎
チェロ：上野 通明*
ドヴォルザーク／チェロ協奏曲*
チャイコフスキー／交響曲第5番

2016
1/17
日

指揮：井上 道義
ハチャトゥリアン／バレエ音楽『ガイズ』第1組曲
ショスタコーヴィチ／交響曲第7番『レニングラード』

2016
2/28
日

指揮・ピアノ：チョン・ミョンフン
モーツァルト／ピアノ協奏曲第23番
マーラー／交響曲第5番

2016
3/6
日

指揮：佐渡 裕
アダムズ／議長は踊る
エマーソン（吉松 隆編）／タルカス
ラフマニノフ／交響曲第2番

主催：公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団
協力：Bunkamura
助成：公益財団法人アフィニス文化財団（4/19公演）
後援：ノルウェー王国大使館（4/19公演）、イタリア文化会館（5/17公演）

2015
4/22
水

指揮：ミハイル・プレトニョフ
語り：石丸 幹二 ソールヴェイ（ソプラノ）：ペリト・ゾルセツト
ペール・ギュント（バリトン）：大久保 光哉
アニトラ（メゾ・ソプラノ）：富岡 明子 合唱：新国立劇場合唱団
グリーグ／劇付随音楽『ペール・ギュント』＜字幕付き＞

2015
5/21
木

指揮：アンドレア・バッティストーニ
ロッシーニ／歌劇『コリントの包囲』序曲
ヴェルディ／歌劇『シチリア島の夕べの祈り』より舞曲
ブッチーニ／交響的前奏曲
レスピーギ／組曲『シバの女王ベルキス』

2015
7/16
木

指揮：尾高 忠明
マーラー／交響曲第9番

2015
9/11
金

指揮：アンドレア・バッティストーニ
ピアノ：反田 恭平*
ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ラフマニノフ／バガニーニの主題による狂詩曲*
ムソルグスキー（ラヴェル編）／展覧会の絵

2015
10/9
金

指揮：ミハイル・プレトニョフ
不死身のカシチェイ（テノール）美しい王女（ソプラノ）
イヴァン王子（バリトン）カシチェイの娘（メゾソプラノ）：
ロシア・ナショナル管弦楽団グランドフェスティバルより招聘
嵐の勇士（バス）：大塚 博章 合唱：新国立劇場合唱団
リムスキー＝コルサコフ／歌劇『不死身のカシチェイ』
＜演奏会形式・字幕付き＞

2016
1/21
木

指揮：井上 道義
ソプラノ：森 麻季
マーラー／交響曲第4番 他

2016
2/25
木

指揮・ピアノ：チョン・ミョンフン
モーツァルト／ピアノ協奏曲第23番
マーラー／交響曲第5番

2016
3/10
木

指揮：佐渡 裕
ラフマニノフ／交響的舞曲
ラフマニノフ／交響曲第2番

東京オペラシティ定期シリーズは全公演託児サービスあり（有料・要予約）
詳しくは（株）マザーズ 0120-788-222

主催：公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団
共催：公益財団法人東京オペラシティ文化財団（10/9、2/25公演）
助成：公益財団法人アフィニス文化財団（4/22公演）
後援：ノルウェー王国大使館（4/22公演）、イタリア文化会館（5/21、9/11公演）

佐渡 裕
国内外で大人気の佐渡が登場！
甘美な旋律に包まれ、広大なシ
ベリア大地を想わせるラフマ
ニフ交響曲第2番をメインに。

尾高 忠明
最後の一言はライブでしか聴こ
えない、永遠の音。尾高が選んだ
マーラー、チャイコフスキーが最
後に書いた交響曲。

大植 英次
ブラームス自身が「最高傑作」と
語った交響曲第4番を、2014年
ワールドツアーを共に行い大成
功をおさめた大植と共演。秋に
びったりのプログラム。

渡邊 一正
神童と呼ばれ8歳でピアニスト
として東京フィルと共演した渡
邊。本公演では中村紘子とモ
ーツァルトとともに。

中村 紘子
©Hiroaki Takaoka

児玉 桃
©Mitsuo Goto

カリン・K・ナガノ
©Stephane Michaux

森 麻季
©Yuji Hori

上野 通明
©Fuji Hori

反田 恭平
©RIKIMARU HOTTA

井上 道義
復帰公演！井上がこよなく愛す
るショスタコーヴィチと天上の
音楽マーラー交響曲第4番。

小林 研一郎
コバケンの十八番！チャイコフ
スキー第5番と世にも美しいド
ヴォルザークのチェロ協奏曲の
調べ。

シーズンの見どころ

世界中で大ヒットとなった『ペール・ギュント』全曲で開幕！

ノルウェーの2人の天才、グリーグとイブセン。
天才イブセンの劇詩『ペール・ギュント』は、たとえグリーグの
音楽を知らなくとも深い印象を与えてくれる、人間に生きる意
味を問いかけてくる物語です。この物語にグリーグというもう1
人の天才が音楽を書きました。『ペール・ギュント』は、この2人
の天才の作品が1つとなった大傑作です。様々なアイデアが込
められたこの傑作では、オーケストラと合唱が大きな力を発揮
します。本公演では、めったに演奏されない全曲を上演。イブ
センの見事な劇詩とグリーグの
素晴らしい音楽は必ずや深い印
象を残すことになるでしょう。

特別客演指揮者
ミハイル・プレトニョフ

©上野 隆文

ペリト・ゾルセツト

石丸 幹二

2つのオペラ『トゥーランドット』
『不死身のカシチェイ』の演奏会形式

2012年、24歳で二期会『ナブッコ』公演で鮮烈な日本デビュー
を果たしたバッティストーニ。生気に富み、歌心溢れる指揮は、
多くの音楽ファンを惹きつけてやみません。彼が他のどのオ
ペラよりも愛しているという『トゥーランドット』。芳醇な輝き
に満ちたスコアから流れる音楽
を純粋な演奏会形式でご堪能く
ださい。

首席客演指揮者
アンドレア・バッティストーニ

©Fabio Parezan

ティツィアーナ・カルーソー

カルロ・ヴェントレ

新しいオペラを紹介してゆく第1弾は、プレトニョフが選んだ
自国のオペラ、リムスキー＝コルサコフの『不死身のカシチェ
イ』。1幕の短いオペラに詰まった哀しげな色調の中にきらめ
く音の一閃。ロシアより世界的に活躍する歌手陣が集結しま
す。日本のプロオーケストラによる上演は本公演初。1回限り
の貴重な公演です。

チョン・ミョンフンのピアノも聴ける！

マーラー交響曲第6番『悲劇的』
の史上に残る名演が記憶に新し
いなか、チョン・ミョンフンによる
マーラープログラムが続きます。
次は大人気曲の第5番。そして
モーツァルトのピアノ協奏曲の中
でも最高傑作と言われる第23
番。マエストロ自身がピアノを弾
き指揮をするという贅沢な公演
です。

桂冠名誉指揮者
チョン・ミョンフン

©Stephane Michaux